



2007年1月26日

投資信託銘柄追加のお知らせ

～「DIAMワールド・リート・インカム・オープン」「HSBC中国株式ファンド」取扱い開始～

楽天グループのインターネット・トレーディング専門の証券会社、楽天証券株式会社（代表取締役社長：楠 雄治、本社：東京都港区）は、1月29日（月）約定分より、投資信託2銘柄を取扱い銘柄に追加いたします。今回の追加により、弊社取扱い投資信託の銘柄数は55銘柄となります。

背景と目的・狙い

投資信託協会が1月17日に発表した株式投信（公募）への2006年の資金流入額は12兆8千億円となり、19年ぶりに過去最高を更新しています。この背景には、銀行預金の低金利などを嫌気した個人投資家が、投資信託の購入を積極的に進めていることや、団塊世代の退職金などの資産運用先として、投資信託が有力な受け皿となっていることがあげられます。

楽天証券では、1月29日（月）より「DIAMワールド・リート・インカム・オープン」「HSBC中国株式ファンド」の取り扱いを開始いたします。今後も、幅広い商品ラインアップを揃え、多様化する投資家のニーズに応えて新規資金の導入を図ってまいります。

各投資信託の特徴について

「DIAMワールド・リート・インカム・オープン」は、日本を除く世界各国の証券取引所に上場もしくは上場に準ずる不動産投信（REIT）を主要投資対象とし、信託財産の着実な成長と比較的高い配当利回りを安定的に獲得することを目標として運用を行います。

（設定・運用 興銀第一ライフ・アセット・マネジメント株式会社）

「HSBC中国株式ファンド」は、マザーファンド受益証券への投資を通じて、主に中華人民共和国の証券取引所に上場している株式に投資することにより、投資信託財産の中長期的な成長を図ることを目標として運用を行います。

（設定・運用 HSBC投信株式会社）